

平成28年度の病院事業決算報告と業績評価

田川地域の医療向上とまちづくり

田川市病院事業管理者 **齋藤 貴生**

田川市立病院では、昨年10月に病院再生の成就を宣言しましたが、幸い平成28年度においても3年連続の経常収支黒字化を達成し、病院再生を確かなものにする事ができました。ここでは、決算報告を行うとともに、市立病院の再生、田川地域の医療向上、まちづくりと医療について述べます。

平成28年度決算

損益計算書では、資料1に示していますように、自治体病院の経営指標とされている経常収支は、平成26年度から3年連続の黒字になりました。また、医業収支は、医業収支比率が96.6%で、平成22年度以降引き続き改善が見られています。なお、経常収支の黒字が前年度に比べて8千8百万円減少しましたが、これは医業収支の改善に伴い不採算医療などに対する一般会計からの繰入金金が7千6百万円減少したことによるものです。キャッシュフロー計算書では、平成28年度は資金が2億1千万円の増となり、期末残高は8億9千3百万円に増加しました。

市立病院の再生

再生の各ステージで以下を実施しました(資料2)。
■第1期(経営交代期)
 平成22年4月(1か月)
 地方公営企業法全部適用を導入し、病院事業管理者を招聘され、

その下で新しいマネジメント体制が整備されました。

■第2期(評価期)
 平成22年4月(9月)(6か月)
 内部環境・外部環境の調査、経営破たんの原因調査・分析が行われ、経営破たんの最大の要因が資金不足と医師不足であることが判明しました。これらを受け、病院の新たな基本理念、戦略、中期事業計画が策定されました。
■第3期(緊急期)
 平成22年10月、
 平成23年3月(6か月)
 資金不足の主な要因は、過大な病院建築費返済の負担、類似病院より低い繰入金金であることが明らかにされ、議会において3年間の基準外繰入金認められました。資金確保の実現により不良債務は平成23年度に解消されました。

■第4期(安定化期)

平成23年4月、
 平成25年3月(2年)
 主な改革として、病院の基盤整備、診療科の再建、重点医療の提供、医療制度改革への対応などを行いました(資料3)。医師不足

の主な要因は、医師の不足と遍在、新臨床研修制度の実施のほか、長崎大学の医師総引揚げが加わっていました。このため、医師の確保は最大のテーマであり、医師確保対策を策定し、病院事業管理者および事務2人の専任業務として最大限の努力を続けました。その結果、この7年間で常勤医師49人、非常勤医師59人を招聘することができました。これにより、診療科の再建、重点医療の提供も可能になりました。

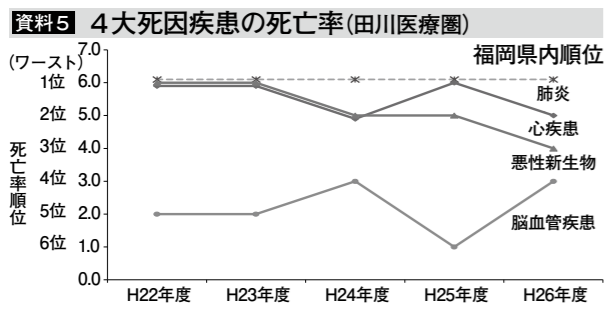
医療制度改革への対応については、平成22年度に急性期医療への転換と医療連携の推進を実施し、最近では地域医療構想に対応して、地域包括ケア病棟の設置や在宅医療の整備を行いました。院内施設の整備では、多くのことを行いましたが、憩いの場として食堂棟にコンビニ・イトインコーナー(資料4)を開設しました。
■第5期(正常成長回復期)
 平成25年4月、
 平成28年3月(3年間)

重点医療としては、がん、心臓疾患などへの高度専門医療、救急医療、周産期・小児医療などの地域に不足する医療、災害医療、感染症などの政策的医療を提供しています。

主に診療科の拡充、医療の質の向上、経常収支の黒字化に取り組みました。診療科の拡充では、内科を細分化して6科とし、総合診療科、呼吸器外科、救急科を新設しました。医療の質の向上では、

- 資料2 再生への取組み(再生のステージ別)**
- 第1期(経営交代期) 平成22年4月
地方公営企業法全部適用の導入、病院事業管理者の招聘新マネジメントの体制整備と実行
 - 第2期(評価期) 平成22年4月～9月
経営破たんの原因調査・分析(内部環境・外部環境)基本理念、戦略、中期事業計画の策定
 - 第3期(緊急期) 平成22年10月～23年3月
資金不足の原因検証、資金確保の実現
 - 第4期(安定化期) 平成23年4月～25年3月
病院の基盤整備、診療科の再建、重点医療の提供、医療制度改革への対応
 - 第5期(正常成長回復期) 平成25年4月～28年3月
診療科の拡充、医療の質の向上、経常収支の黒字化

- 資料3 第4期(安定化期) 主な改革**
- 病院の基盤整備
医師確保の実現、医療機器の再整備、情報システムの整備、院内設備・職場環境の整備
 - 診療科の再建
重点医療の提供
高度・専門医療(がん、心疾患等)
救急医療、周産期・小児医療
 - 医療制度改革への対応
急性期医療への転換(7:1看護)と医療連携の推進
地域包括ケア病床の設置と在宅医療の支援
 - 教育研修の充実
経営体制の整備
企画・経営、組織・人事、財務、会議・運営等の体制



資料6 2025年必要病床数(田川医療圏)

2016年	厚労省方式	福岡県方式	2016年との比較
合計 1,446床	合計 1,288床	合計 1,126床	
高度急性期 36床	高度急性期 64床	高度急性期 61床	+25床
急性期 730床	急性期 452床	急性期 290床	+440床
回復期 207床	回復期 469床	回復期 473床	+266床
慢性期 472床	慢性期 303床	慢性期 302床	+170床
	在宅介護などに対応 1,702人	在宅介護などに対応 1,702人	+1,702人

田川地域の医療向上

田川地域における医療・保健環境の改善、田川地域での医療の完結化、医療提供体制改革への対応があります。医療・保健環境の改

善については、田川地域におけるがん、心疾患の死亡率がワースト1ワンから脱却していることが認められています(資料5)。医療の完結化では、田川地域医療機関ネットワーク協議会が、平成25年度から医療連携の向上、ICT化、統合・再編に向けて取り組んできました。このうち、田川医療圏内の医療機関の統合・再編はこれからの重要なテーマであり、部会で検討されることになりました。

まちづくりと医療

人口減少と高齢化の中で、将来のまちづくりは、行政サービスを自立可能な規模にダウンサイズするとともに、地域の拠点をネットワークで結ぶことを目指しています。このため、医療を中心としたまちづくりも、このようなまちづくりとの整合性が必要になります。田川地域においても、将来の持続性の観点から、医療のダウンサイズと拠点のネットワークに取り組みが必要があります。

資料1 損益計算書の推移

年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
医業収益	4,597,380	4,606,666	4,875,028	4,951,324	5,060,870	5,171,656	5,407,275
入院収益	2,689,129	2,812,152	3,133,526	3,300,545	3,400,593	3,505,321	3,656,992
外来収益	1,603,887	1,474,274	1,410,915	1,418,744	1,434,388	1,437,705	1,487,688
その他医業収益	304,364	320,239	330,587	232,036	225,889	228,630	262,595
医業外収益	701,006	710,593	722,926	543,702	896,330	778,502	688,883
経常収益	5,298,386	5,317,259	5,597,954	5,495,026	5,957,200	5,950,158	6,096,159
特別利益	34,001	12,300	23,159	11,335	51,178	256,163	247,038
病院事業収益	5,332,387	5,329,558	5,621,113	5,506,361	6,008,378	6,206,321	6,343,197
医業費用	5,189,659	5,205,848	5,441,893	5,562,190	5,587,676	5,364,093	5,595,427
医業外費用	241,144	228,045	229,661	232,875	281,969	280,209	283,179
経常費用	5,430,803	5,433,893	5,671,554	5,795,065	5,869,645	5,644,302	5,878,606
特別損失	2,083	7,695	2,985	8,265	1,248,899	8,298	6,592
病院事業費用	5,432,887	5,441,588	5,674,539	5,803,330	7,118,544	5,652,599	5,885,198
医業収支	△592,280	△599,182	△566,865	△610,866	△526,806	△192,437	△188,151
医業収支比率	88.6%	88.5%	89.6%	89.0%	90.6%	96.4%	96.6%
経常収支	△132,418	△116,634	△73,600	△300,039	87,555	305,857	217,553
経常収支比率	97.6%	97.9%	98.7%	94.8%	101.5%	105.4%	103.7%
病院事業収支	△100,500	△112,030	△53,425	△296,969	△1,110,166	553,722	457,999
病院事業収支比率	98.2%	97.9%	99.1%	94.9%	84.4%	109.8%	107.8%
不良債務額	158	-	-	-	-	-	-

※端数処理を行っているため、合計が一致しないことがあります。